

# 令和6年度 西白井公民館 事業計画 (案)

## 1 課題

### (1) 講座や事業などに対する運営上の課題

- ・食中心の講座に集中し、地域住民の教養を高める事業への取り組みが十分でない
- ・自粛前の生活に戻り、更に活力が湧き出るような支援が十分でない
- ・中高生などの参加できる事業が充実していない
- ・講座や事業の参加者が高齢化している

## 2 運営方針

### (1) 全体の運営方針

- ・規制が緩和され停滞した活動に活気を取り戻す
- ・白井で生活する充実感や楽しさを知ってもらい健康で生きる喜びと幸福感を与える
- ・住みやすさが評判の西白井にある公民館としておもてなしの心で多くの方々に利用していただくと共に新しいコミュニティに参画するきっかけを作る

### (2) 分野別方針

	運営目標
家庭教育 (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子育て中の保護者同士が交友関係を広げ、お互いに支え合える仲間を作る</li> <li>②子育ての支援を行い、地域全体で子育てを支える仕組みを作る</li> <li>③子育て中の悩みや様々な問題を解決する手助けとなる知識を学ぶ</li> </ul>
青少年教育 (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①考え方や性格の異なる人同士が交流して個人を尊重し認め合う人物になる</li> <li>②様々な学習・活動に取り組むことで、学ぶことの楽しさや充実感を実感する</li> <li>③講座を通し考察力や表現力を身に付け、コミュニケーション能力を高める</li> <li>④中高生の生活を充実させる</li> </ul>
成人教育 (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自己発見・自己実現のできる学習の場を提供する</li> <li>②レクリエーションや運動により、加齢による能力の低下を予防する</li> <li>③話し合いを通じて、地域の抱える身近な問題の解決方法を考える</li> <li>④現代社会において、より良く生活するための知識を身につける</li> <li>⑤高齢者や子育て世代の方々の生活を充実させる</li> </ul>
団体育成 (4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域で活躍する人材と協力し、活動の発展や新たな活動の場をつくり出す</li> <li>②地域住民が交流し、活動に取り組むための仲間づくりの場を提供する</li> <li>③活動が停滞した団体を補助し、活動状態が盛んになることを目指す</li> </ul>

(3) 令和6年度 特に重点的に実施していく項目（分野や講座、事業など）

- ・自粛生活より脱却し活動に活気を取り戻し、幅広い年齢層に積極的に参加をしてもらうため西白井センターまつりに重点をおく
- ・地域住民の教養を高める事業への取り組みが不十分なので白井ネクスト5・10に重点をおく
- ・子育て以上の方に関心が高く参加しやすい事業ということでNISA講座に重点をおく
- ・講座や事業の参加者が高齢化していて健康増進をはかるために認知症予防講座に重点をおく
- ・中高生が参加できる将棋教室に重点をおく

3 西白井公民館 講座等実施計画書

(1) 学習講座事業

対象	学級・講座名		回数		参加数(予定)		R5年度(含見込)	
家庭教育 (1)	おやこ広場	①②③	10	回	150組300	人	130組280	人
	親子体操	①③	1	回	10組20	人	9組18	人
青少年 教育 (2)	親子で！科学体験教室	②③	6	回	84	人	78	人
	将棋教室	①②③④	12	回	80	人	73	人
	夏休み子ども工作教室	①②③	1	回	20	人	21	人
	アートで遊ぼう	①②③	2	回	20	人	22	人
	キッズクラブ	①②③	5	回	75	人	82	人
	読書感想文の書き方	②③	1	回	8	人	7	人
	レッツクッキング	①②③	2	回	24	人	24	人
成人 教育 (3)	書き初め練習会	①②	1	回	12	人	11	人
	男女共同参画事業 エンディングノートを書いてみよう	①③④	1	回	15	人	17	人
	初心者のためのスマホ講座	①④	2	回	20	人	19	人
	白井ネクスト5・10	①②③	4	回	70	人	68	人
	認知症予防講座	①②④⑤	3	回	70	人	66	人
	腸活き活き講座	①②④	1	回	10	人	8	人
	和菓子講座	①④	2	回	20	人	21	人
NISA講座	①④⑤	1	回	15	人	新規	人	
団体 育成 (4)	手芸カフェ	①②	12	回	120	人	121	人
				回		人		人

(2) 講座以外に行う事業

- ・公民館利用者連絡協議会
- ・西白井複合センターまつり（2回の調整会議含む）
- ・ともしびの夕べin白井
- ・レクホール開放

### (3) 情報の提供

- ・ポスター掲示（自館・他館・掲示板・外部掲示板他）
- ・広報しろいへの掲載
- ・西白井複合センターだより、児童館だより、自主事業ポスター掲示や配布
- ・ホームページへの掲載
- ・ブログへの掲載
- ・ミニコミ誌の活用
- ・SNSの活用（X・インスタグラム）

### (4) 施設の提供

- ・生涯学習の場として、団体・サークルへの施設の貸出
- ・サロン開催や市民活動の場として、多目的室の貸出
- ・ロビーなど地域住民が交流できる場の提供

### (5) 「withコロナ」「afterコロナ」時代に向けた対応

- ・日々の運営で定期的な館内の環境整備や衛生管理の実施
- ・各部屋の定員を通常の数に戻し、以前の利用状態に戻す
- ・施設利用者に「館利用チェックリスト」への記入を引き続き依頼

# 令和6年度 白井駅前公民館 事業計画 (案)

## 1 課題

### (1) 講座や事業などに対する運営上の課題

- ・高齢者や障がい者の居場所や交流の場がない
- ・子育て中の保護者が安心して過ごすことのできる場が少ない
- ・講座後学んだことを地域で生かし、発展させていく機会がない
- ・子どもたちが地域と繋がり、未来についてより深く思いを巡らす機会がない
- ・少子化により乳幼児と保護者の来館が減少している
- ・センターの存在や機能について知る機会が少ない

## 2 運営方針

### (1) 全体の運営方針

- ・子どもから高齢者・障がい者まで多様な世代が集い学ぶことをきっかけに、地域のにぎわいや活力を生み出す関係をつくり、孤立化を防ぎ、災害時などにも支え合える地域づくり・まちづくりを進める。
- ・地域の小中学校・高等学校とも連携を図り、子どもたちの社会参加を促進し、活躍できる場を提供していく。
- ・市民の自主的な活動を促すために、センターに関する情報を提供する。

### (2) 分野別方針

	運営目標
家庭教育 (1)	①若い保護者への子育て支援を行い、地域全体で子育てを支えるしくみをつくる ②乳幼児と保護者に様々な体験を提供し、子育て中の活力を養う
青少年教育 (2)	①学年・学区の異なる子どもたちの交流を図る ②学習、体験、活動を通して、その技術を身に付けると共に学ぶ楽しさを実感する ③講座を通して社会に目を向け、視野を広げる
成人教育 (3)	①生涯学習の楽しさや意義を学ぶ ②講座を通して交流を図る ③生活の中の困りごとについて情報共有し解決を図る ④体を動かすことで、心身ともに健やかになる
団体育成 (4)	①新規団体や活動が停滞した団体をサポートし、活性化を目指す ②センターやサークルに対する情報を提供し、市民活動に参加するきっかけを作る

(3) 令和6年度 特に重点的に実施していく項目 (分野や講座、事業など)

- ・新型コロナウイルスの流行により実施していなかった調理を含む講座を再開する
- ・気軽に来館してもらえようセンターや予約システムについての紹介を充実させる
- ・乳幼児と保護者が気軽に参加できる講座を充実させる

3 白井駅前公民館 講座等実施計画書

(1) 学習講座事業

対象	学級・講座名		回数		参加数(予定)		R5年度(含見込)	
家庭教育 (1)	B a b y t i m e (児童館共催)	①・②	7	回	7組14	人	延べ 24組50	人
	チビちゃんポケット (児童館共催)	①・②	7	回	10組20	人	延べ 37組81	人
	おひるねアート (児童館共催)	①・②	1	回	12組24	人	新規	人
	ピザ作り講座 (児童館共催)	①・②	1	回	8組16	人	新規	人
青少年 教育 (2)	トライアカデミー～ものづくり教室～ (児童館・憩いの家共催)	①・②	10	回	12	人	14	人
	えきまえキッズ (児童館共催)	①・②・③	6	回	16	人	新規	人
	夏休み子ども工作教室 (児童館・憩いの家共催)	①・②	1	回	12	人	8	人
成人 教育 (3)	ライフサポート講座 (憩いの家共催)	③	1	回	12	人	25	人
	料理教室	①・②	2	回	12	人	新規	人
	健康体操講座 (憩いの家共催)	①・②・④	3	回	20	人	新規	人
	障がい者学習講座 (憩いの家共催)	①・②・③	4	回	12	人	新規	人
団体育 育成 (4)	システム勉強会	①	6	回	2	組	延べ 5組7	人
	館内ツアー	①・②	6	回	8	人	新規	人

(2) 講座以外に行う事業

- ・地域懇談会 (利用団体連絡会総会)
- ・白井市第5次総合計画拠点創造プロジェクト「輪音」 (児童館・憩いの家共催)
- ・駅前ボランティア (憩いの家・児童館共催)
- ・コミュニティファンド～駅前ファンド～ (児童館・憩いの家共催)
- ・季節を楽しむ会 (サロン) (憩いの家共催)
- ・白井駅前センターフェスティバル (児童館・憩いの家共催)

### (3) 情報の提供

- ・センターだより・子育て通信・ブログ掲載・自主事業ポスター掲示
- ・地域情報誌掲載・利用者の活動ポスター掲示

### (4) 施設の提供

- ・地域住民が地域課題に取り組み、交流を図る場の提供

### (5) 「withコロナ」「afterコロナ」時代に向けた対応

- ・日々の運営の中で、衛生管理や環境整備の徹底
- ・コロナ禍の影響で伝達されていない情報の提供

# 令和6年度 桜台公民館 事業計画 (案)

## 1 課題

### (1) 講座や事業などに対する運営上の課題

- ・コロナ前の講師リストが、使用できない場合が増えている
- ・学ぶKids「さくセンウォーク」に参加する子どもが減っている
- ・託児を先輩ママに依頼できない

## 2 運営方針

### (1) 全体の運営方針

- ・単発だけでなく年間を通じて開催する講座を増やす  
【昨年度から継続：デジタル講座（内容は変更するものもある）、  
新規予定：エンジョイ！スマイル倶楽部】
- ・生涯学習推進委員会でご指摘のあった調理実習室の利用を増やす  
(再開：桜台キッチン、さくセンティーサロンほっとカフェ)
- ・夜間講座の再開（アフター7講座）

### (2) 分野別方針

	運営目標
家庭教育 (1)	①多様な環境での子育てを支援し、子育てに対する意識を高める ②同世代の子ども同士、その保護者同士の出会いと交流の場と機会を提供する ③地域健全育成を図り、子育てによる閉塞感を緩和する
青少年教育 (2)	①異年齢、異学区の子ども同士や地域との交流を図り、社会性を養う ②想像力、創意工夫、生きる力をつけるための体験、学習、活動の機会を提供する ③自ら考え行動する青少年を地域で育成する
成人教育 (3)	①変化する社会に対応できる知識を学び、犯罪などから身を守るすべを提供する ②体を動かす楽しさを知り、運動機能の低下を防ぐ ③同じ趣味を持つ仲間づくりを支援する ④新しいことにチャレンジし、頭や体に刺激を与える
団体育成 (4)	①機能低下を予防し、仲間づくりを支援する ②新しくサークルを立ち上げることができるよう支援する

(3) 令和6年度 特に重点的に実施していく項目（分野や講座、事業など）

- ・年間をとおして市民の健康を促進する講座  
（エンジョイライフ倶楽部・ボッチャ協力・リフレッシュ倶楽部）
- ・食を通して交流する講座（桜台キッチン）
- ・地域活性の一助として、またコミュニケーションを通じて仲間づくりができるような  
ティーサロンの再開（さくセンターサロンほっとカフェ）

3 桜台公民館 講座等実施計画書

(1) 学習講座事業

対象	学級・講座名		回数		参加数 <sub>(予定)</sub>		R5年度 <sub>(含見込)</sub>	
家庭教育 (1)	子育てサロン（児童館合同）	①②③	3	回	延24	人	延12	人
	赤ちゃん広場「いちご組」（児童館合同）	①②③	10	回	16	人	16	人
青少年 教育 (2)	学ぶKidsシリーズ（児童館合同）	①②	3	回	延30	人	延52	人
	学ぶKids「さくセンウオーク」 （青少年相談員・児童館合同）	①②③	1	回	15	人	3	人
	さくらだいクラブ～白井探検隊～ （児童館合同）	①②③	3	回	8	人	12	人
	さくセンフェスタ子どもボランティアに挑戦	①③	1	回	6	人	6	人
成人 教育 (3)	デジタル講座	①④	8	回	延100	人	延77	人
	白井歴史散策倶楽部～白井の魅力発見～	②③	2	回	10	人	16	人
	大人のチャレンジ講座	③④	1	回	8	人	6	人
	桜台キッチン	③④	1	回	12	人	-	人
	リフレッシュ倶楽部	②③④	1	回	15	人	延20	人
	アフターセブン講座	②③④	2	回	8	人	-	人
団 体 育 成 (4)	エンジョイ！スマイル倶楽部	①②	10	回	15	人	-	人
				回		人		人



## (2) 講座以外に行う事業

- ・さくセンフェスタ（利用団体の発表の場）
- ・地域イズム（地域交流イベント）
- ・さくセンティーサロン ほっとカフェ
- ・もっとほっとルーム（中高生の居場所）
- ・桜台地区社会福祉協議会事業協力（ボッチャを通して地域住民の健康増進を図る事業協力）

## (3) 情報の提供

- ・さくセン通信（月刊情報紙）市役所、市内各センター、図書館配架、桜台保育園、桜台小学校（家庭数）、桜台中学校（生徒数）、希望の自治会に回覧及び配架
- ・児童館だより（月刊情報紙）市役所、市内各児童館と類似施設、桜台小学校に配架
- ・ホームページ（毎月1回以上更新）
- ・SNS（随時更新）…ブログ、Facebookページ、YouTube、Instagram
- ・イベント周知…しろいまっち、ラーバンネット、ぐるっと千葉ほか

## (4) 施設の提供

- ・YSB桜台、ハートの会協力（ひきこもり支援の場所提供）
- ・保護司の活動協力（対話場所としての場所提供予定）

## (5) 「withコロナ」「afterコロナ」時代に向けた対応

- ・検温機の設置（玄関に2機）
- ・各部屋に除菌液設置
- ・共有部の除菌（随時）

# 令和6年度 学習等供用施設 事業計画 (案)

## 1 課題

### (1) 講座や事業などに対する運営上の課題

- ・センター利用団体参加者の高齢化による活動の沈滞化
- ・施設サポートボランティアの高齢化による減少

## 2 運営方針

### (1) 全体の運営方針

- ・「市広報紙」「センターだより」等によりセンター情報の周知に努める
- ・センター利用団体を講師に迎えた講座を開催し、新規参加者の獲得を支援する
- ・施設内に事務所を置く、地区社会福祉協議会、まちづくり協議会等との連携強化を図る

### (2) 分野別方針

	運営目標
家庭教育 (1)	①子育て家庭の交流の場を提供し、子育てに関する不安や悩みの解消を図る ②子育て経験の豊富なボランティアとの交流により子育てについて学ぶ ③親子のコミュニケーションを深める ④遊びや学びの場を提供し、子供たちの視野を広げ、社会性や協調性を育む ⑤子どもの居場所の提供
青少年教育 (2)	①学習・体験活動を通して視野を広げ、「知る」楽しさを学ぶ ②年齢にとらわれない子供たちによる交流の場を提供する ③講座等を通して様々な人との交流を促し、社会参加の促進を図る
成人教育 (3)	①講座等を通して同じ趣味の人との交流の場を提供する ②世代を超えた生涯学習の楽しさを知る学習の場を提供する ③健康の保持や生きがいづくりをサポートし、健康寿命の延伸を図る ④自然に親しむ場を提供し、緑ある住環境の保全と推進を図る
団体育成 (4)	①地域団体の活動をサポートし、団体の育成や連携を図る ②市民や各種団体等の交流を推進し、活動の活性化を図る ③より多くの市民が集う機会を提供し、地域の絆を深める

### (3) 令和6年度 特に重点的に実施していく項目 (分野や講座、事業など)

- ・受講希望者が多い人気講座を継続開催し、サークル化を目指します
- ・施設利用団体を講師に迎えた講座を開催し、新規会員の募集を支援する
- ・参加者同士の交流促進を図るため、聴講だけでなくグループワークを含めた講座 (料理教室等) の開催を増やしていきたい

### 3 学習等供用施設 講座等実施計画書

#### (1) 学習講座事業

対象	学級・講座名		回数		参加数(予定)		R5年度(含見込)	
家庭教育 (1)	いちごクラブ	①②③	9	回	180	組		組
	喫茶室「みるく」	①②③	8	回	240	組	延70	組
	親子ひろば「0歳児親子あつまれ」	①③	11	回	165	組	延55	組
	親子ひろば「1歳児親子あつまれ」	①③	11	回	165	組	延58	組
	親子ひろば「2歳児親子あつまれ」	①③	11	回	165	組	延20	組
	ベビーリトミック	①③	1	回	8	組	8	組
	リズムベビーマッサージ	①③	1	回	8	組		人
青少年 教育 (2)	夏休みチャレンジ講座			回		人		人
	絵画教室(2日間)	①②	2	回	各20	人	延39	人
	プログラミング教室	①②	1	回	10	人	10	人
	工作教室	①②	1	回	10	人	10	人
	子どもクッキング	①②	1	回	10	人	10	人
	冬休み書初め練習会	①②	2	回	各10	人	20	人
	ふじセン秋まつり	②③	1	回	—	人	339	人
	土器ッと古代	①②	1	回	25	人	23	人
	詰将棋にチャレンジ	①②③	1	回	8	人	6	人
	将棋体験教室(全3回)	①②③	1	回	10	人	5	人
	元アマ名人将棋教室	①②③	1	回	15	人	12	人
	囲碁体験教室(全3回)	①②③	1	1	10	人	5	人
	キッズ防災教室	①②	1	回	12	人	11	人

対象	学級・講座名	回数	参加数(予定)	R5年度(含見込)
成人教育 (3)	クッキング教室	①②③	2回	各8人 延15人
	パーソナル診断	①②③	1回	8人
	終活支援講座	①②③	2回	各10人 延15人
	家庭菜園・園芸教室	①②③④	1回	20人 16人
	ヨガ教室	①②③	1回	12人 8人
	薬膳&ヨガ教室	①②③	3回	各8人 延23人
	スマホ教室	①②③	2回	各20人 延26人
	そば打ち体験教室	①②③	1回	8人 8人
	シュトーレン教室	①②③	2回	各12人 16人
	飾り太巻き寿司教室	①②③	1回	8人 8人
	普通救命講習会	①②③	1回	12人 6人
	バランスボール教室	①②③	1回	20人
団体 育成 (4)	世代間交流	①②③	1回	50人 40人
	富士センター音楽祭	①②③	1回	—人 220人
	富士クリスマスフェスタ	①②③	1回	—人 270人

## (2) 講座以外に行う事業

- ・ハッピーハロウィン
- ・トイトイランド
- ・体育館で遊ぼう
- ・クリスマス会
- ・富士センターフェスティバル
- ・美化交流会
- ・映画&音楽鑑賞会
- ・ふじっこダイニング
- ・シニア食堂
- ・憩いのサロン
- ・第三小学校児童早朝あずかり

## (3) 情報の提供

- ・市広報紙へのセンター自主開催講座等の情報掲載依頼
- ・センターホームページへの自主開催講座等の情報の掲載
- ・センターの情報を掲載した「センターだより」「児童ルームだより」の発行
- ・自主開催講座等の個別宣伝ポスターの作成
- ・上記で作成発行した「センターだより」「児童ルームだより」「宣伝ポスター」等を第三小学校区内の自治会へ回覧、小学校児童への配布、近隣店舗等への掲示を依頼
- ・フェスタ等の大きなイベント開催時には地域情報サイト「しろいまっち」や地域情報紙「地域新聞」等に情報を提供し、掲載を依頼

#### (4) 施設の提供

- ・ロビーを市民に開放
- ・児童ルームを子育て親子の交流の場、子どもの居場所、交流の場として開放
- ・1階休養室を高齢者の憩いの場、交流の場として開放
- ・2階学習コーナーを中高生の学習の場として開放
- ・市民や団体等に学習の場、リクリエーションの場、会合や交流の場として部屋を貸出
- ・地域自治会等の行事に施設保有備品等を貸出

#### (5) 「withコロナ」「afterコロナ」時代に向けた対応

- ・職員に出勤前の体温測定、体調確認を奨励、マスクの着用は任意とする
- ・センター入口に体温測定器及び手指消毒液を配置し、体温測定、手指の消毒を奨励する
- ・施設利用者の希望により体温測定器及び備品消毒液を貸し出しする
- ・ロビーや各部屋に空気清浄器を設置
- ・自主事業開催時には、ソーシャルデスタンスの確保、感染予防に配慮する
- ・感染状況に注意を払い、状況に即した感染予防対策を実施する

# 令和6年度 青少年女性センター 事業計画 (案)

## 1 課題

### (1) 講座や事業などに対する運営上の課題

- ・各講座の周知において、広報誌や地域情報誌、学校チラシ以外でも幅広く目に留まる工夫や参加しやすい環境整備
- ・インフルエンザなどの流行時期を避けた講座日程の見直し
- ・市民が興味関心の持てるテーマでの男女共同参画推進講座の実施
- ・講座当日のキャンセル対応
- ・専門性の高い講師への講座依頼における講師料の調整

## 2 運営方針

### (1) 全体の運営方針

- ・「住民一人ひとりの福祉ニーズに対応し、みんなが安心して暮らせるまちづくりの実現」を目指し取り組む
- ・「誰もがありのままにその人らしく」をコンセプトに、子どもから、高齢者までの各年齢層が気軽に参加・交流できる事業の実施
- ・青少年の健全育成や女性の社会活動、高齢者や障がい者の社会活動としての拠点としての役割を担う

### (2) 分野別方針

	運営目標
家庭教育 (1)	①子育て世代が交流し悩みや不安を解消できる機会をつくる ②子育てを通じて男女共同参画の推進を図る ③家事や育児に男性参加を促し固定的性別役割分担意識の解消を進める
青少年教育 (2)	①市内の小学生を対象に、交流の場を設け仲間づくりを推進する ②市内の小学生を対象に体験を通じて学習し興味を促す ③中学生以上を対象とした、進路にもつながる体験学習の場を提供する ④講座を通じて、子どもたちの自主性や主体性を育てる機会の場を提供する
成人教育 (3)	①起業を目指す女性のための学習の場づくりやスキルアップの機会の場をつくる ②各年齢層が横断的に気軽に参加・交流できる学習の場を提供する ③悩みや心配事を抱える人のストレスを緩和する講座の取り組みを行う ④地域で自分らしく生き生きと働けるようワーク・ライフ・バランスを推進する ⑤女性の視点にたった生涯学習の場を提供する ⑥地域住民が集い、学ぶコミュニケーションの場を提供する

運営目標	
団体育成 (4)	①学習成果の発表の場を提供し、団体活動を支援する ②対人関係が不得手なため、社会参加が困難な若い世代の女性を対象とした外出の機会や社会参加の機会の場を提供する

(3) 令和6年度 特に重点的に実施していく項目(分野や講座、事業など)

- ・興味関心のもてる男女共同参画の推進に向けた講座の実施
- ・障がい者のための生涯学習の場づくり

### 3 青少年女性センター 講座等実施計画書

(1) 学習講座事業

対象	学級・講座名		回数		参加数(予定)		R5年度(含見込)	
家庭 教育 (1)	子育て支援講座 ハッピースマイル術 「ママの美姿勢と子どもの成長」 ～鏡育・子は、親から学ぶ(真似ぶ)～	①	1	回	10	人	3	人
	子育て支援講座 ハッピースマイル術 「家族の笑顔と健康、ママの若さも守る 実践!ホームケア」 ～フェイス、デコルテ、肩甲骨編～	①③	1	回	16	人	4	人
	子育て支援講座 ハッピースマイル術 「バナナうんちで元気な子」 ～生活リズムを整えよう～	②③	1	回	15	人	3	人
	親子体験講座 「ユニカール講座」	①③	1	回	20	人	12	人
	親子体験講座 「書写講座」	①③	1	回	16	人	12	人
	親子体験講座 「親子ヨガ講座」	①③	1	回	20	人	8	人
	親子体験講座 「冬のアルバム作り講座」	①③	1	回	16	人	6	人
	親子体験講座 (親子で肉まん作り講座)	②③	1	回	20	人	20	人

対象	学級・講座名		回数		参加数(予定)		R5年度(含見込)	
青少年教育 (2)	中高生向け体験講座 理系ナビ「バイオテクノロジーを利用した カイコ研究の今を知ろう」	③	1	回	10	人	10	人
	中高生向け体験講座 文系ナビ「カラータイプ診断講座」	③	1	回	10	人	0	人
	小学生向け体験講座 「きっずトライ！きいろいろガス管をつかっ て万華鏡を作ろう！」 ～ガス管のひみつを学ぼう～	①②	2	回	20	人	18	人
	小学生向け体験講座 「親子バイオ実験教室」 ～紙の顕微鏡を組み立てよう！～	②④	2	回	20	人	44	人
	小学生向け体験講座 「プログラミングで作って遊ぼう！」	②④	2	回	10	人	10	人
成人教育 (3)	女性支援講座（ストレスフリーライフ講座） 「有酸素運動とトレーニング基礎」 ～日常生活に様々な運動を取り入れてQOLを 向上させよう～	②③	1	回	15	人	7	人
	女性支援講座（ストレスフリーライフ講座） 「アロマでハンドマッサージ」 ～手は心の鏡 マイナス10歳若返り術～	②③	1	回	10	人	12	人
	女性支援講座（ストレスフリーライフ講座） 「女性のための防犯セミナー」 ～ちょこっと護身術&AED救命講習付き～	⑤⑥	1	回	15	人	6	人
	女性支援講座（ストレスフリーライフ講座） 「人生100年時代のマネープラン」 ～お金に関するストレスを減らすために今日 からできること～	④⑥	1	回	15	人	8	人
	女性のための起業講座	①	3	回	10	人		人
	コミュニケーションアップ講座	③⑥	1	回	10	人		人
	いきいきヨガ講座	②	12	回	20	人		人
団体育成 (4)	学校卒業後における障害者の学びの支援事業 「バランスボール講座」			回	20	人	11	人
	合同事業やイベントの成果発表、自助グ ループの育成			回		人		人



## (2) 講座以外に行う事業

- ①季節に沿ったイベントの開催、年5回（就労支援B型事業所みのりとの合同事業）
- ②男女共同参画週間における周知・啓発活動
- ③居場所づくり・交流の場「こころのCafé」の開催

## (3) 情報の提供

- ・講座・行事（各イベント）情報は、広報しろい、社協しろいHP、facebookページにて情報提供
- ・各講座チラシを作成し、近隣スーパーや関係機関に配布、提示
- ・情報誌「清戸の杜」の発行（毎月1日、年12回）
- ・就労に関する情報提供

## (4) 施設の提供

- ・団体活動の発表や掲示等活動への協力
- ・ご意見箱を設置し利用者からの意見や要望を聞き、意見・要望について回答・改善することで利用しやすい施設の提供
- ・青少年又は女性団体またはグループで行う施設の提供
- ・青少年の健全育成に携わる者が行う研修、会議等のための施設の提供
- ・青少年の健全育成及び女性の社会活動に資する情報及び資料の提供

## (5) 「withコロナ」「afterコロナ」時代に向けた対応

- ・足踏み式消毒液の設置、非接触型体温計の設置
- ・換気・消毒の随時徹底をはかる